

ISMS 構築支援

ISO27001 に基づく ISMS 構築のお手伝いをいたします。

サービスの特徴

1	情報資産相互の依存関係を考慮した重要度評価や情報資産ごとの 114 項目の管理策に基づく脆弱性評価等を組み込んだリスク評価手法を適用することにより、114 項目の管理策を活用した実効性のあるリスクアセスメントを実現することが可能です。
2	リスクアセスメントでの分析結果を基に影響のおよぶ業務を特定し、これらを考慮して情報セキュリティ継続計画を策定しますので、実効性のある情報セキュリティ継続計画が期待できるようになります。
3	ISMS 構築の中核部分を占め、かつ、作業負荷の最もかかる情報資産の洗い出しとリスク評価におけるデータの集計および整理を弊社で実施しますので、これらの作業に関するお客様の内部工数がかかり軽減されます。

ISMS 構築までの ステップ

1	推進チーム教育	推進チームに対する概要教育を実施します。
2	自社環境分析	ステークホルダーやその要求事項を特定します。
3	基本方針策定	ISMS を構築するうえでの基本方針を決定します。
4	業務分析	対象とする部門の業務活動と業務活動で取り扱う情報資産を洗い出します。
5	情報資産分析	情報資産相互の依存関係を特定します。
6	マネジメントシステム関連規程策定	ISMS を運用するための規程を作成します。
7	リスク分析、管理策検討	洗い出した情報資産に対する脅威や脆弱性の評価を実施し、脆弱性を低減するような管理策を検討します。
8	管理策関連規程策定	検討した管理策を実施するための規定や手順の策定を行います。
9	事業継続計画策定	対象とする情報資産を復旧するための事業継続計画を策定します。
10	従業員教育	ISMS を運用するための教育を適用範囲内の全従業員に対して実施します。
11	年間運用計画策定	確立、導入した ISMS を運用するための年間計画を策定します。
12	内部監査員教育	内部監査員に対する教育を実施します。
13	内部監査	ISMS の運用状況を評価するために、内部監査を実施します。
14	マネジメントレビュー	ISMS の運用状況を評価するために、マネジメントレビューを実施します。
15	一次審査	書類審査を中心とした一次審査を受けます。
16	二次審査	実地審査を中心とした二次審査を受けます。

